

問1 18世紀末から19世紀半ばにかけて、江戸幕府は外国船の来航に対し、強硬な姿勢から穏和な姿勢へと方針を二転三転させました。1842年に幕府が、それまでの「異国船を容赦なく打ち払う」という方針を撤回し、漂着した船に燃料や食料を分け与えて帰帆させることとした背景として最も適切な理由を記述した文を選んでください。 (2017年 千葉県公立入試 類似)

1. ロシアのラクスマンが根室に来航し、正式な国交を結ぶことが幕府の利益になると判断したため。
2. アヘン戦争で大国である清がイギリスに敗北したという情報を得て、武力衝突を避ける必要性を感じたため。
3. 江戸湾の沿岸警備を強化するなかで、軍事費の増大を抑制するために平和外交を優先せざるを得なかったため
4. 蛮社の獄によって弾圧された蘭学者たちの主張を認め、海外との自由貿易を推進する方針へ転換したため。

問2 第1回遣唐使が派遣された7世紀前半から、遣唐使の派遣が停止された9世紀末にかけての期間（630年～894年）に、朝廷の勢力拡大を目的として行われた出来事として正しいものはどれですか。 (2018年 千葉県公立入試 類似)

1. 藤原純友が瀬戸内海の高僧を率いて、朝廷に対して反乱を起こした。
2. 藤原道長が娘を皇后の后に入れ、摂政として政治の実権を握った。
3. 卑弥呼が中国の魏に使いを送り、親魏倭王の称号を授けられた。
4. 坂上田村麻呂が征夷大將軍として、東北地方に大軍を率いて遠征した。

問3 所得倍増計画から始まった日本の高度経済成長は、1973年に発生した第1次石油危機（オイル・ショック）によって終焉を迎えました。当時の社会状況として、トイレットペーパーの買いだめ騒動が起きた理由と経済への影響について述べたものとして、最も適切なものはどれですか。 (2024年 千葉県公立入試 類似)

1. 原油価格の急騰による物価上昇への不安から消費者が物資を買い急ぎ、深刻なインフレが発生して翌年の経済成長率が戦後初めてマイナスになった。
2. 円高によって輸出製品の価格が上がり、海外での売り上げが激減したため、企業が生産を抑制して国内の物資が不足した。
3. 政府が石油の使用を法的に禁止したため、工場が稼働できなくなり、あらゆる工業製品の供給が完全にストップした。
4. 所得倍増計画によって国民の所得が増えすぎたため、需要が供給を大幅に上回り、慢性的かつ長期的な物資不足に陥った。

問4 大阪府や広島県、福岡県などの地方中枢都市や主要な都市圏を持つ府県において、1990年や2010年の統計を確認すると、一貫して昼間人口が夜間人口を上回る傾向が見られます。このような現象が起こる背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2017年 千葉県公立入試 類似)

1. 農村部からの出稼ぎ労働者が、収穫期以外の期間だけ都市部に定住するため。
2. 都市部の出生率が周辺地域に比べて非常に高く、子どもの数が増えたため。
3. 周辺地域から都市部の企業や学校へ、通勤・通学する人々が流入するため。
4. 都市部で大規模な再開発が行われ、夜間に居住する世帯数が急増したため。

問5 ヨーロッパ南部の農業において、夏にオリーブやぶどうなどの栽培が盛んである一方、冬に小麦の栽培が行われる理由として正しいものはどれですか。 (2017年 千葉県公立入試 類似)

1. 年間を通じて降水量が平均しているため、土地を休ませることなく効率的に作物を作り分けるため。
2. 夏の降水量が極端に少なくなるため乾燥に強い果樹を選び、冬の降水を利用して穀物を育てるため。
3. 家畜の飼料となる穀物と、人間が消費する果実を同じ土地で時期をずらして生産し、地力を維持するため。
4. 偏西風の影響で夏に多雨となるため、水分を多く必要とする果樹の成長を優先させるため。

問6 日本の租税制度において、所得税と消費税の性質を正しく説明しているものはどれですか。 (2020年 千葉県公立入試 類似)

1. 所得税は納税者と税負担者が同じ直接税であり、所得が高くなるほど税率が高くなる累進課税が採用されている。
2. 所得税は納税者と税負担者が異なる間接税であり、所得に関わらず一律の金額を納める仕組みである。
3. 消費税は納税者と税負担者が同じ直接税であり、所得の少ない人ほど負担が軽くなる性質を持っている。
4. 消費税は納税者と税負担者が異なる間接税であり、所得が多い人ほど所得に対する税負担の割合が高くなる。

問7 大都市の中心部では、企業の本社や官公庁、大規模な商業施設などが集中し、周辺地域に比べて地価が極めて高くなる傾向にあります。このような地域において、限られた面積の土地から経済的な利益を最大限に得るために行われる、土地利用の特徴として最も適切な説明を選んでください。 (2026年 千葉県公立入試 類似)

1. 居住環境を最優先し、建物の高さを制限して日当たりを確保する利用が中心となる。
2. 管理コストを抑えるため、建物を建てずに駐車場や空き地として活用する。
3. 土地を水平方向に広く使うため、低層の建物が広範囲に広がる形態をとる。
4. 地価の高さに対応し、建物を高層化させることで土地を垂直方向に有効利用する。

問8 市場経済において、社会全体の生産や消費などの経済活動が活発になる「好況」と、それらが停滞する「不況」が、ある程度の周期をもって交互に繰り返される現象を何と呼びますか。 (2020年 千葉県公立入試 類似)

1. 景気変動
2. 経済成長率
3. 持続可能な開発
4. インフレーション

問9 緯度と経度の仕組みについて、赤道より南側にある「南半球」に属し、かつ本初子午線（経度0度）よりも東側にある「東半球」に属する地域の位置を示す際に用いられる言葉の組み合わせを選びなさい。 (2015年 千葉県公立入試 類似)

1. 北緯と西経
2. 南緯と東経
3. 北緯と東経
4. 南緯と西経

問10 火山活動によるエネルギーを利用した発電方式が、日本の九州地方で盛んに行われている理由と、そのエネルギーの性質について説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2022年 千葉県公立入試 類似)

1. 活火山や温泉地が多い地形的な背景を活かしており、天候に左右されず安定した電力供給が可能であるという性質を持つ。
2. 沿岸部で発生する強い海風を風車で捉えており、二酸化炭素を全く排出しない性質を持つ。
3. 広大な平野部にパネルを設置し、日照時間の長い太平洋側の気候を活かして昼間の電力を賄う性質を持つ。
4. 急峻な山地を流れる河川の落差を利用しており、雨の多い季節に発電量が最大になる性質を持つ。

問11 中国の経済発展と、それに伴って発生した課題について述べた文章として、最も適切なものを選びなさい。なお、この文章には工業化の進展とエネルギー消費の関係が含まれています。 (2025年 千葉県公立入試 類似)

1. 西部の内陸部を中心に開発が進んだ結果、沿海部との格差が解消され、全国的に人口が減少している。
2. 工業化による土地不足を補うため、内陸部の砂漠を農地に作り変えたことで、大規模な塩害が発生している。
3. 急速な工業化を支えるために石炭燃料が大量に消費され、その結果として深刻な大気汚染が発生している。
4. 外国企業の撤退により工業化が停滞したため、現在は農業を中心とした循環型社会への移行が進んでいる。

答え合わせ・解説

問1	答え 2 アヘン戦争で大国である清がイギリスに敗北したという情報を得て、武力衝突を避ける必要性を感じたため。	1825年に出された異国船打払令によって幕府は強硬姿勢を強めていましたが、隣国である清がイギリスとのアヘン戦争に敗れたというニュースは幕府に大きな衝撃を与えました。西洋列強の圧倒的な軍勢力を認識した幕府は、同様の紛争が日本で起こることを恐れ、1842年に薪水給与令を発令して、人道的な支援を行った後に速やかに立ち去らせるという方針に転換しました。
問2	答え 4 坂上田村麻呂が征夷大將軍として、東北地方に大軍を率いて遠征した。	遣唐使が派遣されていた時期は、飛鳥時代から平安時代前期にあたります。坂上田村麻呂が征夷大將軍に任命され、東北地方へ遠征したのは平安時代初期の8世紀末から9世紀初頭の出来事であり、この期間に合致しています。卑弥呼は3世紀（弥生時代）、藤原道長は11世紀（平安時代中期）、藤原純友の乱は10世紀（平安時代中期）の出来事であるため、時期が異なります。
問3	答え 1 原油価格の急騰による物価上昇への不安から消費者が物資を買い急ぎ、深刻なインフレが発生して翌年の経済成長率が戦後初めてマイナスになった。	第4次中東戦争をきっかけとした石油価格の高騰は、エネルギー資源を輸入に頼っていた日本経済に大きな打撃を与えました。物価が激しく上昇する「狂乱物価」と呼ばれる事態を招き、安価な石油を背景としたそれまでの高度経済成長は終わりを告げ、安定成長の時代へと移行しました。
問4	答え 3 周辺地域から都市部の企業や学校へ、通勤・通学する人々が流入するため。	昼間人口とは、その地域に住んでいる人口（夜間人口）に、他の地域から通勤・通学してくる人を加え、そこから他の地域へ通勤・通学で出ていく人を引いたものです。大阪府、広島県、福岡県のような地方の中心都市を抱える府県では、事務・商業機能や教育機関が集中しているため、周辺の府県や自治体から多くの人が集まります。その結果、昼間の時間帯に滞在する人口が、実際にその場所に住んでいる人口を大きく上回るようになります。
問5	答え 2 夏の降水量が極端に少なくなるため乾燥に強い果樹を選び、冬の降水を利用して穀物を育てるため。	地中海性気候の最大の特徴は、夏季の乾燥です。この時期は植物が育ちにくいため、オリーブのように葉が硬く水分の蒸散を抑えられる作物や、ぶどうのように深く根を張る作物が選ばれます。一方、冬は温帯低気圧や偏西風の影響で一定の雨が降るため、その水分を利用して小麦を栽培するという合理的な土地利用が行われています。
問6	答え 1 所得税は納税者と税負担者が同じ直接税であり、所得が高くなるほど税率が高くなる累進課税が採用されている。	所得税は、自分で直接税務署などに納める「直接税」に分類されます。日本の所得税は、所得金額が上がるにつれて適用される税率も段階的に高くなる「累進課税」制度をとっており、所得の再分配機能を果たしています。一方、消費税は商品の価格に含まれる形で消費者が負担し、事業者が納める「間接税」であり、所得に関わらず同じ税率が適用されます。
問7	答え 4 地価の高さに対応し、建物を高層化させることで土地を垂直方向に有効利用する。	都市の中心部は利便性が高く、多くの経済活動が集中するため、地価（土地の価格）が非常に高くなります。そのため、限られた敷地面積であっても、建物を高層化させて床面積を増やすことで、経済的合理性に基づいた「土地の高度利用」が図られます。これにより、多くのオフィスや店舗を一つの土地に収容することが可能になります。
問8	答え 1 景気変動	市場経済における経済活動の波を指す用語です。所得水準や雇用の状況は常に一定ではなく、好況、後退、不況、回復という4つの局面を繰り返しながら推移します。これは「景気循環」とも呼ばれ、現代の経済を理解する上で重要な概念です。
問9	答え 2 南緯と東経	緯度は赤道を基準（0度）として、北側を北緯、南側を南緯と表現します。また、経度はイギリスを通る本初子午線を基準（0度）として、東側を東経、西側を西経と表現します。したがって、南半球かつ東半球に位置する地点は、南緯と東経の数値を用いてその場所を特定することになります。
問10	答え 1 活火山や温泉地が多い地形的な背景を活かしており、天候に左右されず安定した電力供給が可能であるという性質を持つ。	九州地方には阿蘇山などの活火山が多く、地下の熱源を確保しやすいという地理的条件が揃っています。地熱発電は、太陽光や風力といった他の再生可能エネルギーとは異なり、昼夜や天候を問わず一定の発電量を維持できる「ベースロード電源」としての役割が期待されています。
問11	答え 3 急速な工業化を支えるために石炭燃料が大量に消費され、その結果として深刻な大気汚染が発生している。	中国の経済発展は、安価なエネルギー源である石炭に強く依存してきました。工場や火力発電所での石炭の大量消費は、有害物質による深刻な大気汚染を引き起こし、酸性雨やPM2.5（微小粒子状物質）などの問題を生じさせています。これは経済成長の影の側面として、現在中国における重要な社会課題となっています。